



KONAN UNIVERSITY

求人受付のご案内 2025



社会に向けて、優れた人材を送り出すために。

キャリアセンター所長 藤田 順也

平素より本学の教育活動及び就職支援にご理解ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本学では、正課授業および正課外教育を通して、1年次からキャリア形成のためのトータルプログラムを提供することにより、学生一人ひとりが自らの生き方を主体的に打ち立てていく力を養い、4年間を通じて高い職業意識を身につけ、自分の個性や適性を理解した上で自律的に進路を選択する能力の育成を図っております。

正課授業では、「自己理解」と「将来目標」を探索すると同時に、人間力やコミュニケーション能力など社会で必要とされる様々な能力を向上させることを目的に設置されたキャリアデザイン科目の充実を図っております。また、自己の専門分野と社会との関係について理解を深めることを目的に、低年次からインターンシップ（キャリア実習）にチャレンジできる機会を提供し、単位認定とあわせて事前・事後のガイダンスを実施するなど、実践的なキャリア教育を展開しております。

一方正課外教育では、クラブ・サークルやボランティア、

留学などの自主的な取り組みを促し、その活動を通じてさまざまな人と交流し、チームワークやコミュニケーション能力、課題解決能力などを身につけ、学生が自立した社会人として成長できるよう後押ししています。

キャリアセンターでは学生が満足できる就職活動ができるように、相談業務と情報提供に重点を置いた取り組みを実施しております。窓口を2017年9月に竣工した学生会館「iCommons」に置き、より学生と近い距離で就職支援を行っております。また、地域との連携も深め、兵庫県はもちろんのこと、近畿・中四国の各府県とも就職支援協定を締結しております。「採用される学生」の育成にとどまらず、「採用後活躍できる学生」、「自分の考えを持ち、実行できる学生」、「地域で貢献できる学生」の育成に、なお一層尽力してまいります。

本学では、常日頃より、学生の若い息吹が社会や企業の発展に貢献できるようきめ細かく指導しております。是非今後とも本学の学生をご採用いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

学部・学科

- 文学部
 - 日本語日本文学科
 - 英語英米文学科
 - 社会学科
 - 人間科学科
 - 歴史文化学科
- 経済学部
 - 経済学科
- 法学部
 - 法学科
- 経営学部
 - 経営学科
- マネジメント創造学部
 - マネジメント創造学科
- 理工学部
 - 物理学科
 - 生物学科
 - 機能分子化学科
- 知能情報学部
 - 知能情報学科
- フロンティアサイエンス学部
 - 生命化学科
- グローバル教養学環（STAGE）2024年度開設

大学院

- | | 〈修士課程〉 | 〈博士後期課程〉 |
|------------------|--|--|
| ● 人文科学研究科 | <ul style="list-style-type: none"> 日本語日本文学専攻 英語英米文学専攻 応用社会学専攻 人間科学専攻 | <ul style="list-style-type: none"> 日本語日本文学専攻 英語英米文学専攻 応用社会学専攻 人間科学専攻 |
| ● 社会科学研究科 | <ul style="list-style-type: none"> 経済学専攻 経営学専攻 | <ul style="list-style-type: none"> 経営学専攻 |
| ● 自然科学研究科 | <ul style="list-style-type: none"> 物理学専攻 化学専攻 生物学専攻 知能情報学専攻 | <ul style="list-style-type: none"> 物理学専攻 生命・機能科学専攻 知能情報学専攻 |
| ● フロンティアサイエンス研究科 | <ul style="list-style-type: none"> 生命化学専攻 | <ul style="list-style-type: none"> 生命化学専攻 |

文学部

言葉や文学、社会や歴史、心や芸術など、人文学の諸分野を学び、①国際教養力、②専門力、③表現力、④解決力を身につけます。

日本文化を理解し発信する能力を養い、地域の外国人への日本語授業を通じた国際交流も行う**日本語日本文学科**、語学・文学・文化だけではなく英語の運用能力の向上を図り、5人に1人の学生が海外留学を経験する**英語英米文学科**、社会を

読み解く力と実証的・実践的な社会調査の技術を学びながら、他者とコミュニケーションをとる感性を磨く**社会学科**、心理学、哲学、芸術学の知を関連づけながら「人間とは何か」を探究することにより、社会の諸問題の解決に迫る**人間科学科**、グループワークや史跡を訪ねるフィールドワークを通じて「調べる」「発表する」「議論する」力を総合的に身につける**歴史文化学科**の5学科に分かれています。

経済学部

国境を越えたお金の動きからAIと雇用の関係、さらに地方創生やインバウンドの集客、ゲーム産業の未来まで、社会・経済問題をはば広く取り上げて人が幸せになるための解決策を考えることを通して分析能力と課題解決力を身につけます。

教育・研究の場として、**経済知識と分析道具を学ぶ講義**のほかに、50年以上にわたり、ほぼすべてのゼミが参加する研究発表大会「インゼミ」の実施や、企業が直面する課題の解

決に向けて取り組む「プロジェクトゼミ」、行政と市民の方々といっしょに地域の課題解決に取り組む「地域政策ワークショップ」など、**学内にとどまらないゼミナール形式の授業**を展開。学生一人ひとりが深く考え、多様な人たちとの自由な議論を通して、バランスのとれたものの考え方と人との関わり方を学び、**自分の個性を活かした生き方・働き方を考えてもらう教育**を実践しています。

法学部

日常生活における安心や安全を支えている「法を知り、法の精神を理解する」ことを通して、①問題を発見する力、②問題を解決する力、③人権を大切にできる力、④情報を活用し、発信する力を身につけます。

社会が成り立つ基盤となる学問である法学と政治学は人文・社会科学の分野と密接な関係があることから、歴史学や経済学、社会学等の分野も視野に入れながら包括的に学んでいきます。机上での学びに止まらず、**模擬裁判を実施・運営**

する機会や、**地域行政や刑事政策の現場などを訪ねることで社会の実像に触れる機会**なども学生に提供します。また弁護士、社会保険労務士、司法書士の実務家教員による演習形式の講義や、地方自治体職員によるリレー形式の講義を通じ、法の理論と実践を幅広く学ぶカリキュラムを整えています。これらを通して現代社会をとりまく問題に対する多様な考え方を尊重しつつ解決の道筋を探る力、論点を整理する力、わかりやすく伝える力などを高めていきます。

経営学部

経営学、会計学、商学をバランスよく学び、学術的な理論と実践的な学修の反復によって社会で通用する力を培います。各ゼミが日ごろの研究成果を発表する「ゼミ甲子園」を毎年開催することで、準備から発表までの研究活動を通して、協調性やコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力などを身につけます。また本学部が展開するビジネス・リーダー養成プログラムでは、最長2ヶ月の**フルタイム・イ**

ンターンシップでビジネススキルを磨くことができるビジネス・プロフェッション・コース（BPコース）、留学という**異文化体験を通じ適応力や解決力を身に付ける**ことができるグローバル・ビジネス・コース（GBコース）、会計に関する専門知識を習得し、**ビジネス・アカウンタントを目指す**ことができるアカウンティング・プラクティス・コース（APコース）を設置し、学生の積極的な学びを支援しています。

マネジメント創造学部

経済・経営の知識、国際感覚と英語力、コミュニケーション力やプレゼンテーション力を培い、社会のさまざまな課題を解決する能力を養成します。**学びの核であるPBL＝課題解決型学習**の研究プロジェクト科目では「持続可能な開発目標（SDGs）と世界情勢」や「マーケティング・リサーチの実践」など社会と密接に関わるテーマを選択。年次混成の少人数グループで調査・分析・発表を繰り返し、知識やスキルだけでなく、**ビジネスの現場に不可欠な協働する**

力も身につけます。英語教育では、**世界の文化・社会・ビジネスなどを「英語で学ぶ」**ことで、英語力に加えて、多様な価値観を理解し対話する力を身につけます。さらに、選択制の学部独自プログラム「CALA」では、留学やビジネスシーンに必要な語彙力や幅広い知識・スキルをより速いスピードで集中的に習得。将来のキャリアにおいて重要となるコミュニケーション力や実践力を身につけ、**グローバル社会で活躍できる人物**を育てます。

「理学」をベースに物理学、生物学、化学といった豊富な実験科目で応用力・探求力を高め、① 論理的思考力、② 基礎的な教養、③ 社会力、④ 応用する力を身につけます。

物理学科では1年次からの豊富な実験科目を通して物理を理解するとともに**実験技術**を修得します。コンピュータ関連科目では**AIに関する知識**も身につけます。また、少人数での演習科目であるワークショップも用意されており、自ら考える訓練を行います。高学年では宇宙物理から

ナノサイエンスにわたる工学的要素を含めた、幅広い領域に関する講義科目と卒業研究のテーマが用意されています。4年間を通して基礎力を身につけ**原理から考えて社会で必要とされる応用に結びつける力**を養います。

コース	研究室	研究室テーマ
宇宙物理学系	宇宙粒子研究室	高エネルギー宇宙物理、宇宙線の起源、素粒子実験
	原子核研究室	宇宙の進化・極限状態に関する原子核研究、加速器・測定器開発
	宇宙理論研究室	宇宙物理学の理論的研究
物理工学系	半導体物性研究室	ナノ構造半導体の創成とエネルギー関連素子としての物性の研究
	光・量子エレクトロニクス研究室	低次元半導体における光非線形現象の研究
	光物性研究室	有機・無機半導体における光励起状態の研究、レーザー発振の研究
	電子物性研究室	強相関電子系物質の量子輸送現象と電子状態の研究

生物学科では、世界的に定評のある『Essential細胞生物学』を教科書に使用し、低年次からバイオサイエンスの基礎を固め、遺伝子、タンパク質から細胞、個体、生態、進化で研究領域を学びます。**特色ある9の栽培・飼育・培養**

施設を付設し、「育て観る」ことを通じて、生物学研究で必要となる実験技術を身につけるほか、**自主実験や補習授業などの機会**も設け、学生の成長をサポートしています。

研究室	研究室テーマ
植物細胞生物学的研究室	細胞内膜系や細胞骨格の動態に着目した植物の環境適応のしくみの解明
発生学研究室	脳や感覚器が作られるしくみのゲノム情報に基づく解明
植物細胞工学的研究室	スフィンゴ脂質代謝に関わる物質生産技術の開発
系統分類学研究室	微細藻類や原生動物から真核生物の進化の道筋や環境中の役割の把握
生理化学研究室	タンパク質の立体構造形成を助ける分子シャペロンの分子機構の探究
分子遺伝学研究室	生殖細胞の形成分化に必要な遺伝子の機能の解析
生体調節学研究室	脳と生体の環境適応の遺伝子機構の解明
微生物学研究室	細胞の栄養の感知と制御機構の解明
細胞学研究室	女王アリの長期間にわたる精子貯蔵メカニズムとその進化の解明

機能分子化学科では、新しい機能性材料を分子レベルから固体レベルまで扱い、実験・演習科目を重視した「積み上げ型」カリキュラムを配当しています。企業の研究開発職を経験した外部講師から研究・開発現場を学ぶキャリア講義のほか、「化

学研究における安全と倫理」など**社会のニーズ**をとらえた科目も開講。また、**大学入学前に化学、数学等のリメディアル教育を導入**。さらに「**学修支援室**」も併設し、学生が講義内容につまずくことのないような充実した環境を整えています。

研究室名	研究テーマ	研究室名	研究テーマ
光エネルギー変換材料化学研究室	化学を基盤とする機能性無機材料の開発	有機材料化学研究室	有機物の特徴を活かした電子材料開発
構造有機化学研究室	美しい超分子・錯体の構築	環境分析・計測化学研究室	環境に優しい分析技術の開拓
有機合成化学研究室	超分子化学を駆使した機能物質創製	固体構造化学研究室	非平衡物質のナノスケール構造解析
無機固体化学研究室	新規無機材料の開発と特性評価	界面・コロイド化学研究室	微粒子や分子の界面吸着の物理化学
表面・界面物理化学研究室	表面・界面の物理化学の面白さを探る	生体材料創成学研究室	高分子を基盤としたバイオマテリアル学
機能設計・解析化学研究室	化学現象・機能メカニズムの解明	有機固体化学研究室	分子性化合物の機能開発とデバイス応用

6つのコースから自分の学びたい1つまたは複数のコースを自由に選び、情報学の分野横断型ジェネラリストを育成します。学んだことを確認できる演習・実習型授業と、教員と学生、あるいは学生同士が議論しながら進めていく双方向型授業を4年間実施し、①問題解決力、②幅広い教養力、③プレゼンテーション力、④人間力・コミュニケーション力、⑤プログラミング力を身につけます。

1年次からプログラミングを学び、2年次前期には実際に高度なプログラムを学びます。そして2年次後期には、

6コース毎のプログラミング演習を行い、3年次にコース毎の演習や実験課題に複数取り組むことで、それぞれの研究内容や雰囲気を体験。将来を見据えて興味のある分野を見極めたうえで卒業研究につなげていきます。AIに関する研究やモーションキャプチャシステム等の高度な最新装置を使用した研究を行なっています。また共同プロジェクトである「漫才ロボット」が各種マスメディアで紹介される等、様々な研究が注目されています。

コース	コース特有科目
クラウドシステムコース	コンピュータサイエンス、情報通信ネットワーク、情報理論、データ構造とアルゴリズムⅠ、コンピュータアーキテクチャ、オペレーティングシステム、データ構造とアルゴリズムⅡ、データベース、コース演習：クラウドシステム、オブジェクト指向プログラミング、コンパイラ・インタプリタ、情報セキュリティ、グラフ理論、離散数学、プロジェクト演習、Webコンピューティング、ソフトウェア工学
AIデータサイエンスコース	コンピュータサイエンス、情報理論、データ構造とアルゴリズムⅠ、コンピュータアーキテクチャ、人工知能、データ構造とアルゴリズムⅡ、データベース、コース演習：AIデータサイエンス、確率統計Ⅱ、応用統計学、数値プログラミング技法、最適化、プロジェクト演習、Webコンピューティング、機械学習、行動計測学、自然言語処理
知能ロボットコース	コンピュータサイエンス、情報理論、データ構造とアルゴリズムⅠ、人工知能、ヒューマンインタフェース、データ構造とアルゴリズムⅡ、コース演習：知能ロボット、応用統計学、信号解析、数値プログラミング技法、最適化、センサー工学、電気電子回路、プロジェクト演習、ロボティクス、メディア情報処理、コンピュータグラフィックス、機械学習、システム解析、行動計測学、自然言語処理、画像工学、メディアデザイン、解析学Ⅰ
メディアデザインコース	コンピュータサイエンス、データ構造とアルゴリズムⅠ、ヒューマンインタフェース、データ構造とアルゴリズムⅡ、コース演習：メディアデザイン、確率統計Ⅱ、信号解析、ブレインサイエンスⅠ、ブレインサイエンスⅡ、数値プログラミング技法、センサー工学、電気電子回路、プロジェクト演習、人間工学、ロボティクス、メディア情報処理、コンピュータグラフィックス、機械学習、行動計測学、生理計測学、実験デザインとデータ処理、画像工学、感性計測学、メディアデザイン
ヒューマンセンシングコース	コンピュータサイエンス、データ構造とアルゴリズムⅠ、オペレーティングシステム、ヒューマンインタフェース、データ構造とアルゴリズムⅡ、コース演習：ヒューマンセンシング、確率統計Ⅱ、応用統計学、信号解析、ブレインサイエンスⅠ、ブレインサイエンスⅡ、数値プログラミング技法、センサー工学、電気電子回路、プロジェクト演習、人間工学、メディア情報処理、機械学習、行動計測学、生理計測学、実験デザインとデータ処理、画像工学、感性計測学、メディアデザイン
数理情報コース	コンピュータサイエンス、情報理論、コース演習：数理情報、確率統計Ⅱ、応用統計学、信号解析、数値プログラミング技法、最適化、グラフ理論、離散数学、集合と論理、システム解析、代数学Ⅰ、代数学Ⅱ、解析学Ⅰ、解析学Ⅱ、幾何学Ⅰ、幾何学Ⅱ

フロンティアサイエンス学部

ナノバイオテクノロジー（生命化学）を中心に、「研究を学ぶ」と「研究で学ぶ」の2つのキーワードを軸に研究力を養い、①基盤力、②協働力、③専門力、④発表力、⑤国際力を身につけます。

低年次では基礎実験を行う大学が多い中、1年次から「遺伝子組み換え実験」や「有機化合物の合成実験」などの幅広い専門実験を行い、様々な分野に活かせる実践的な力を培います。さらに、1つの研究室に所属して指導を受ける従来の研究指導ではなく、3年次前期より複数の教員から

異なる研究テーマについて教育・指導を受けることができる「ポリバレント教育システム」を採用。企業での研究開発でも必要とされる、多面的な知識や柔軟な思考力を向上させる仕組みを整えています。また、S/T比（Student/Teacher比）が約3.2と、国立大学並みの学修環境を整備しているほか、研究ゾーンのすぐ隣にマイラボ（各学生専用の学習・研究スペース）を設置。わからない点があればすぐに教員や大学院生に質問ができる環境を実現。徹底して「個」をフォローし、学生の成長につなげています。

研究室名	研究分野	研究室名	研究分野
生命高分子科学研究室	高分子科学、医療用材料、再生医療	機能システム化学研究室	有機-無機ハイブリッド材料、自己組織化
腫瘍分子生物学研究室	分子生物学、腫瘍生物学、生物物理学	ナノ材料化学研究室	ナノ材料化学、無機化学、電気化学
分子細胞発生学研究室	発生学、皮膚科学、自然免疫、再生医療	無機光化学研究室	光化学、ナノ複合化学
遺伝子薬学研究室	核酸医薬、RNA工学、遺伝子工学	生物有機化学研究室	有機化学、生体機能関連化学、酵素工学、糖鎖工学
バイオ計測化学研究室	生体分子工学、生体機能関連化学、タンパク質・ペプチド工学	生物無機化学研究室	生物無機化学、錯体化学、ペプチド、生体機能関連化学
分子設計化学研究室	生体機能関連化学、核酸化学、生物物理化学	有機合成化学研究室	有機合成化学、生体機能関連化学、機能性色素化学
バイオ分子機能研究室	物理化学、核酸・酵素化学、熱力学	機能性高分子研究室	高分子化学、生体機能関連化学、バイオセンサー

人文科学研究科

日本語日本文学専攻・英語英米文学専攻・応用社会学専攻・人間科学専攻

人文科学研究科は人文学と行動科学の分野を広く網羅しており、全専攻が博士後期課程を有しています。**日本語日本文学専攻**では日本語と日本文学に関する活発な研究が行われ、修了生は学校等で活躍しています。**英語英米文学専攻**では確固たる英語力を身につけ、研究の奥深さと異文化コミュニケーションの重要性を学びます。**応用社会学専攻**

は「社会と文化」と「歴史と地理・民俗」からなり、理論だけでなくフィールドワーク等の実践的な研究も行っています。**人間科学専攻**では哲学、芸術学、心理学の視点から現代社会の諸問題に実践的に関わることができる人物を養成しています。

社会科学研究科

経済学専攻・経営学専攻

社会科学研究科では**経済学専攻（修士課程）**と**経営学専攻（修士課程・博士後期課程）**の2つの専攻を設置しています。**両専攻ともに徹底した少人数制**で開講しており、きめの細かい研究指導を行うだけでなく先端的かつ広範な研

究・学修が可能となるようなカリキュラムを設定し、**受講生のニーズに広く対応することができる体制**を整えています。修了者は経営者、研究職、公務員、専門職（公認会計士・税理士）など、社会の様々な分野で活躍しています。

自然科学研究科

物理学専攻

物理学専攻は、修士課程、博士後期課程ともに1964年に開設されました。研究分野は宇宙物理学、原子核物理学、物性物理学、応用物理学と幅広く、最先端の研究を行っています。教育としては科学リテラシーの講義もあり、物理を探究するだけではなく**物理の方法論を身につけ、応用に**

結びつけることのできる人材の育成を目指しています。研究活動を通して社会で活躍できるように**コンピュータ技術、宇宙観測技術、電子計測技術、物性測定技術、材料作成技術、プレゼンテーション技術**等を身につけます。

化学専攻

化学専攻は、理工学部機能分子化学科を学部組織にもつ大学院修士課程であり、化学を基盤分野とした機能性分子・材料の創製と探索に関する先端研究を行っています。これらの先端研究を通じて、**次世代を担う新素材・新材料の創成や、環境・エネルギー問題の解決に貢献する次世代科学**

技術の創出を進めるとともに、それらを担う高度理系専門人材の養成をめざします。本専攻修了後は、研究・技術開発職をはじめとする化学分野の高度な専門知識を必要とする幅広い理工系業界・業種で活躍しています。

生物学専攻

生物学専攻は、1964年開設の伝統を基盤に、**新しい生命科学の思考と技術を取り入れた先端研究**を行っています。研究分野は9つあり、遺伝子・タンパク質から細胞、個体、生態、進化までを網羅し、**基礎から応用までを視野に入れた研究・教育を展開**しています。大学院生は国際会

議で研究成果の発表や学術的交流を行い、国際学術誌に論文を発表する等、国際的に注目される研究活動が行われています。**あらゆる研究に対応できる実験環境を構築し、充実した研究活動を行えます。修了後は、企業の研究・開発や管理部門など、幅広い分野で活躍**しています。

知能情報学専攻

知能情報学専攻は、知能情報学部知能情報学科を母体とし、修士課程では6つのコース「クラウドシステム」「AIデータサイエンス」「知能ロボット」「メディアデザイン」「ヒューマンセンシング」「数理情報」についての高度な教育・研究を目標としています。また、博士後期課程ではコース横

断的なさらに高度な教育・研究を目標としています。知能情報学の基礎分野から応用分野までの高度な専門的学問を**実践的なカリキュラムを通して修得し、高度な知能情報学の知識を有する人材育成**を目指します。

フロンティアサイエンス研究科

生命化学専攻

生物や化学、物理などの**さまざまな科学の融合領域であるナノバイオサイエンス（生命化学）**を研究・教育の中心に据え、学部で培った幅広い専門領域における知識・技能をより実践的に展開させることを学びます。学術的・産業的に重要なナノと融合領域「ナノバイオテクノロジー」お

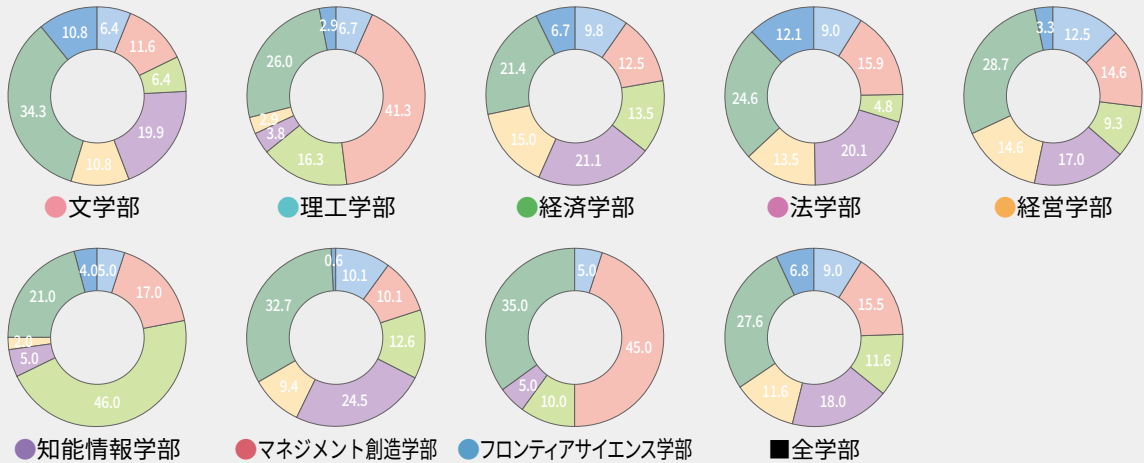
よび「生命化学」をターゲットとする教育・研究を通じて、最先端の科学技術を自在に扱うことのできる研究者の育成に取り組み、**新たな科学技術を創出できる研究者や産業界のリーダーの養成**を目指しています。

DATA 01

業種別就職状況

(2022 年度卒業生) (単位：%)

■建設・不動産業 ■メーカー ■ソフトウェア・情報通信業
 ■商社・小売 ■金融・保険業 ■サービス
 ■公務員・教員



DATA 02

在籍者数

(2025 年 3 月卒業予定者：2023 年 12 月 1 日現在) (単位：人)

■全学部		2043	■大学院			
			修士	54	博士	8
●文学部			●人文科学研究科			
日本語日本文学科	74		日本語日本文学専攻	1	0	
英語英米文学科	95		英語英米文学専攻	2	0	
社会学科	93		応用社会学専攻	0	0	
人間科学科	99		人間科学専攻	4	0	
歴史文化学科	59		●自然科学研究科			
理工学部			物理学専攻	7	0	
物理学科	52		化学専攻	13	—	
生物学科	57		生物学専攻	5	—	
機能分子化学科	55		生命・機能科学専攻	—	0	
●経済学部			知能情報学専攻	8	1	
経済学科	367		●社会科学研究科			
			経済学専攻	4	—	
			経営学専攻	1	2	
			●フロンティアサイエンス研究科			
			生命化学専攻	9	5	

DATA 03

出身地別在籍者数

(2025 年 3 月卒業予定者：2023 年 12 月 1 日現在) (単位：人)

北海道	1	岐阜県	1	岡山県	52
岩手県	1	静岡県	6	広島県	22
福島県	1	愛知県	9	山口県	7
栃木県	1	三重県	7	徳島県	11
群馬県	1	滋賀県	4	香川県	23
埼玉県	2	京都府	12	愛媛県	10
東京都	3	大阪府	354	高知県	5
新潟県	1	兵庫県	1433	福岡県	4
富山県	3	奈良県	23	佐賀県	1
石川県	7	和歌山県	11	長崎県	1
福井県	7	鳥取県	9	大分県	1
長野県	2	島根県	3	宮崎県	1

● 求人要項のご記入について（2025 年卒採用）

2025 年卒（現 3 年次生・修士 1 年次生）を対象とした求人情報に関して、株式会社ディスコが提供する学校向け求人情報配信システム『キャリアタス UC』にて学生にリアルタイムに公開いたします。つきましては、『キャリアタス UC』にご登録いただいたうえ、配信先に「甲南大学」をご指定の上、求人情報登録等をお願いいたします。

『キャリアタス UC』 URL : <https://uc.career-tasu.jp/>

【お願い】 学校推薦については、電子データの求人票を右記のメールアドレスにお送りください。 E-mail : konan-kyujin@adm.konan-u.ac.jp

※自社説明会・イベント情報もこのサイトからご入力ください。 ※本学卒業生（既卒者）も応募が可能な場合は、「キャリアタス UC」にて求人情報を入力される際「既卒採用あり」をご選択いただけますようお願い申し上げます。 ※採用活動が終了した場合は、同じく、上記 Web サイトより「採用終了」の処理をお願いいたします。

● 『キャリアタス UC』とは

インターネットを通じて、全国の国公私立大学・短期大学の就職窓口にも、求人情報（セミナー情報含む）やインターンシップ情報を配信するシステムです。
・求人情報の郵送は不要です。 ・ご利用は無料です。 ・既卒者向けの求人情報も『キャリアタス UC』より配信をお願いいたします。

キャリアタス UC 登録方法に
関するお問い合わせ

株式会社ディスコ キャリアタス UC カスタマーサポート

TEL : 0120-551-652 （フリーダイヤルがご使用にならない場合は、03-6635-6488 まで）

E-mail : uc-corp@disc.co.jp

受付時間 : 平日 9:00 ~ 17:30（ディスコ指定休日を除く）

キャリアセンターと遠隔キャンパス

甲南大学 キャリアセンター

窓口時間…平 日 午前 9 時～午後 6 時

土曜日 午前 9 時～午後 1 時

※夏季休業期間中は平日午前 10 時～午後 4 時までとなります。

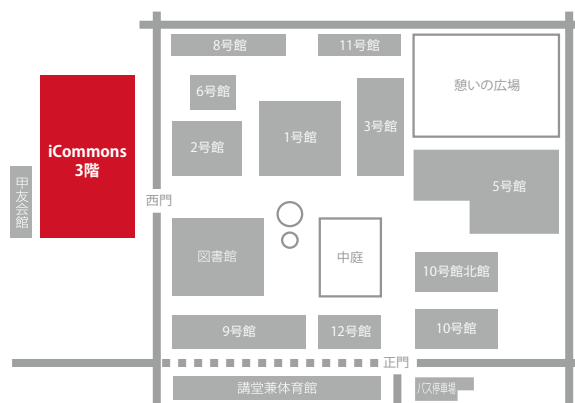
休 務 日…日・祝日 ※ただし、学年暦の変更により、休務日は変わることがあります。

ご来校される際には、事前にご連絡いただきますようお願い申し上げます。

TEL : 078-435-2322(直通) FAX : 078-435-2553

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1 (iCommons 3 階)

e-mail : ps@adm.konan-u.ac.jp <https://www.konan-u.ac.jp/cs/>



西宮キャンパス

西宮市高松町8-33 TEL:0798-63-5741

阪急神戸線「西宮北口駅」より徒歩3分

JR神戸線「西宮駅」よりバス約5分又は徒歩13分

ポートアイランドキャンパス

神戸市中央区港島南町7-1-20 TEL:078-303-1457

神戸新交通ポートアイランド線（ポートライナー）

「計算科学センター駅」より徒歩4分

ネットワークキャンパス東京

東京都千代田区丸の内1丁目7-12 サピアタワー10F

TEL:03-6266-9520

JR東京駅「日本橋口」より徒歩1分

在来線「八重洲北口」より徒歩2分



<https://www.konan-u.ac.jp>